

# W64SA USBドライバ インストールマニュアル

---

本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。また、個人としてご利用になる他は、著作権法上、弊社に無断で使用できませんのでご注意ください。本書および本ソフトウェア使用により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求につきましても、弊社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

Microsoft および Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。  
その他、本書で記載しているシステム名、製品名などは、各社の商標または登録商標です。  
なお、本文中ではTMマーク、®マークは表記しておりません。

発行元：京セラ株式会社 2010年2月 第2版  
COPYRIGHT©2010 KYOCERA CORPORATION. ALL RIGHTS RESERVED.

# 目次

目次 .....	1
はじめに .....	2
USBドライバをインストールする .....	3
インストールを確認する .....	6
USBドライバをアンインストールする .....	8
コマンドリファレンス .....	10

# はじめに

本書は、W64SAとパソコンをUSBケーブル(別売)で接続して、お使いいただくために必要な「W64SA USBドライバ」(以下「USBドライバ」と表記します)をパソコンにインストールする方法について記載しています。

※本書の画面はWindows 7のもので、他のOSやパソコンの環境によって異なる場合があります。他のOSについても、同様の操作でインストールすることができます。

## ■用語の説明

USBドライバ	パソコンのUSBポートに接続される周辺機器をパソコンが認識し、制御をおこなうために必要なソフトウェアです。 「W64SA USBドライバ」がパソコンにインストールされていないと、パソコンがW64SAを正常に認識できません。
インストール	W64SAをパソコンのUSBポートに接続して使用できるように「W64SA USBドライバ」をパソコンに入れる作業のことです。
アンインストール	パソコンに入れた「W64SA USBドライバ」をパソコンから削除する作業のことです。

## ■USBドライバの動作環境について

対応OS	Windows 7 (32ビット版/64ビット版) Windows Vista(32ビット版/64ビット版) Windows XP Home Edition / Professional ・上記OSでもアップグレードされた場合は動作保証いたしません。 ・Windows XP の x64 Editionは対応しておりません。 ・Windows Vista(32ビット版/64ビット版)動作確認結果について、すべての環境での動作を保証するものではありませんので、ご了承ください。
パソコン	USB1.1以上 (USB2.0 推奨) に準拠しているUSBポート搭載のパソコンで、上記のOSが工場出荷時にインストールされているDOS/V互換機 ・上記OSに対応しているパソコンのすべてを動作保証するものではありません。

## ■ご利用上の注意

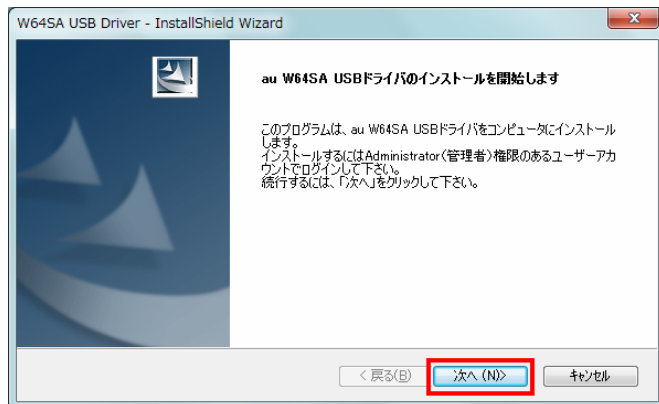
- ・COMポート番号は、接続するパソコンの環境によって異なります。
- ・W64SAとパソコンでの通信中にUSBケーブルを外さないでください。通信中のデータが失われることがあります。
- ・他のUSB機器と同時にご利用の場合、通信速度が低下することがあります。
- ・接続したパソコンからインターネット接続をおこなうなど、W64SAをモデムとして利用される場合は、W64SAのUSB設定\*を「データ転送モード」に設定してください。  
※USB設定については付属の取扱説明書をご参照ください。
- ・本書内で使用されている画面は一例です。実際に表示される画面と異なる場合があります。

# USBドライバをインストールする

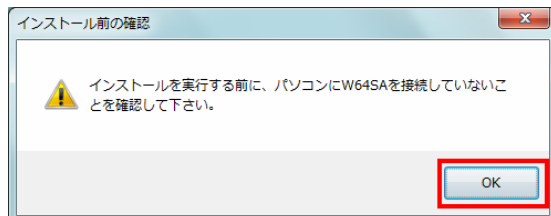
インストールを開始する前に以下の内容についてご確認ください。

- ・ Administrator(管理者)権限のあるユーザーアカウントでログインしてください。
- ・ Windowsで起動中のアプリケーションを終了してください。
- ・ USBドライバをインストールしてW64SAが接続できる状態になるまでは、W64SAをパソコンに接続しないでください。

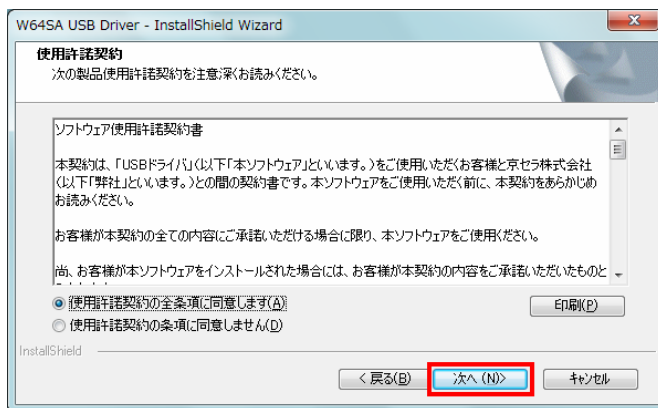
- 1 任意の場所に保存したUSBドライバインストールファイルをダブルクリックする
- 2 インストール画面が表示されたら内容を確認し「次へ」をクリックする



- 3 パソコンにW64SAが接続されていないことを確認し「OK」をクリックする

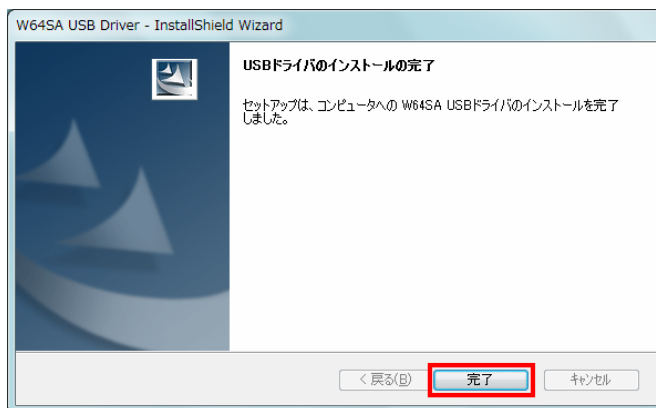


#### 4 ソフトウェア使用許諾契約書をお読みいただき 「使用許諾契約の全条項に同意します」を選択し、「次へ」をクリックする



インストール処理中の画面が表示されます、しばらくお待ちください。

#### 5 「完了」をクリックする



## 6 パソコンにUSBケーブルを接続する

## 7 W64SAの電源を入れ、待受画面が表示されたら、USBケーブルをW64SAの外部接続端子に接続する

※自動的にインストールされ、使用できる状態になります。

## 高速転送モード用USBドライバをインストールする

・お使いのパソコンがUSB2.0に対応している場合は、続いて高速転送モード用USBドライバをインストールします。

## 8 インストール完了後、W64SAからUSBケーブルを取り外し、W64SAのUSB設定を「高速転送モード」に変更する

## 9 待受画面が表示された状態で、USBケーブルをW64SAの外部接続端子に接続する

※自動的にインストールされ、使用できる状態になります。

# インストールを確認する

パソコンに「USBドライバ」が正常にインストールされているか、以下の手順で確認できます。

## 1 パソコンにUSBケーブルを接続する

※USBドライバのインストール時に接続したUSBポートを使用してください。

## 2 W64SAの電源を入れ、待受画面が表示されたら、USBケーブルをW64SAの外部接続端子に接続する

※「高速転送モード用USBドライバ」のインストールを確認する場合は、USBケーブルを接続する前に、W64SAのUSB設定を「高速転送モード」に設定してください。

## 3 Windowsの「スタート」から「コントロールパネル」をクリックして開き、右上の「表示方法」から「大きいアイコン」または「小さいアイコン」を選んだあと、「システム」をクリックする

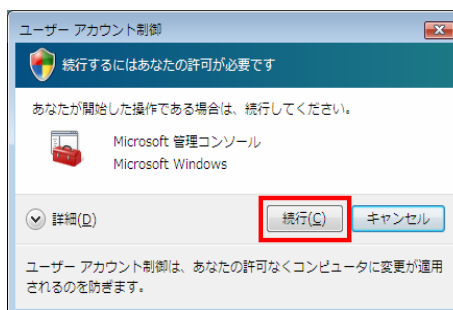
※Windows XPの場合、Windowsの「スタート」から「コントロールパネル」をクリックして開き、「システム」をダブルクリックする

## 4 「デバイス マネージャ」をクリックする

※ Windows XPの場合、「ハードウェア」タブをクリックし、「デバイス マネージャ」をクリックする



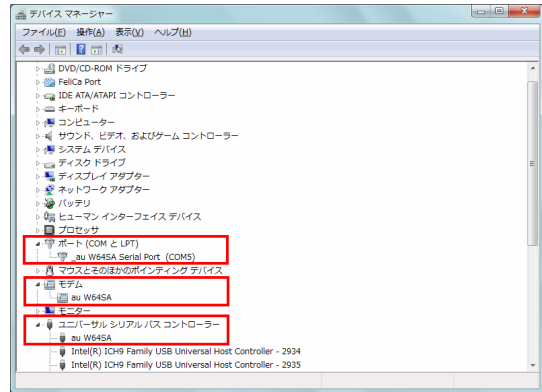
Windows Vistaの場合、ユーザーアカウント制御画面が表示されることがあります。「続行」をクリックしてください。



## 5 デバイスマネージャに表示された各項目をそれぞれダブルクリックして、USBドライバが認識されているか確認する

### 「USBドライバ」の場合

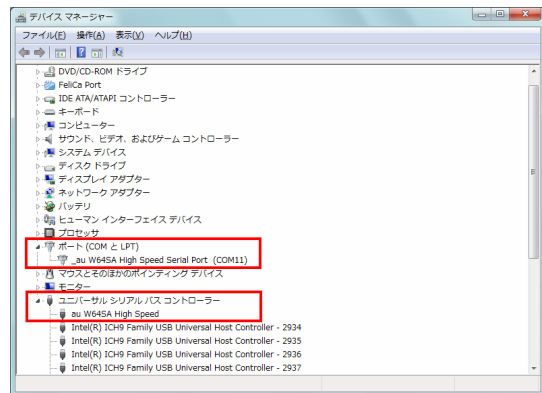
- ※ポートやモデムのCOM番号はパソコンの環境によって異なります。
- ※デバイスマネージャの表示設定が「デバイス(種類別)」以外に設定されている場合は、右の画面と表示が異なります。



- ・デバイスマネージャに表示されていない場合や、「?」マークや「!」マークが表示されている場合には、USBドライバをアンインストール後、再インストールしてください。
- ・モデムのCOM番号は、デバイスマネージャの「モデム」の「au W64SA」をダブルクリックしてプロパティ画面を開き、「モデム」タブをクリックすると表示することができます。

### 「高速転送モード用USBドライバ」の場合

- ※ポートのCOM番号はパソコンの環境によって異なります。
- ※デバイスマネージャの表示設定が「デバイス(種類別)」以外に設定されている場合は、右の画面と表示が異なります。



- ・W64SAを「高速転送モード」で接続した場合は、モデムとして認識されないためデバイスマネージャの「モデム」の項目には表示されません。
- ・デバイスマネージャに表示されていない場合や、「?」マークや「!」マークが表示されている場合には、USBドライバをアンインストール後、再インストールしてください。



# USBドライバをアンインストールする

USBドライバがパソコンにインストールされている状態で、下記に記載している操作手順をおこない、「USBドライバ」をアンインストールします。「高速転送モード用USBドライバ」がインストールされている場合は、両方のドライバがアンインストールされます。

アンインストールを開始する前に以下の内容についてご確認ください。

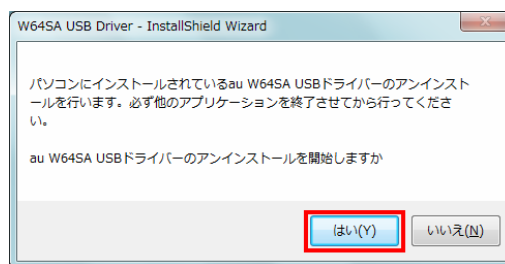
- ・Administrator(管理者)権限のあるユーザーアカウントでログインしてください。
- ・Windowsで起動中のアプリケーションを終了してください。
- ・アンインストール作業中はW64SAをパソコンに接続しないでください。

## 1 「USBドライバのアンインストールを開始する」

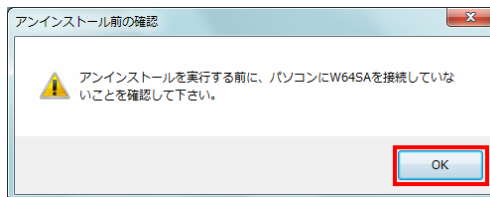
Windowsの「スタート」から「コントロールパネル」をクリックして開き、「プログラムと機能」をダブルクリックする。一覧画面から「W64SA USB Driver」を選択し、「アンインストールと変更」をクリックすることで、「USBドライバ」のアンインストールが開始されます。(※パソコンの環境によっては、ユーザアカウント制御の画面が表示される場合がありますので、「続行」をクリックしてください。)

準備中画面が表示されます、しばらくお待ちください。

## 2 内容を確認し「はい」をクリックする

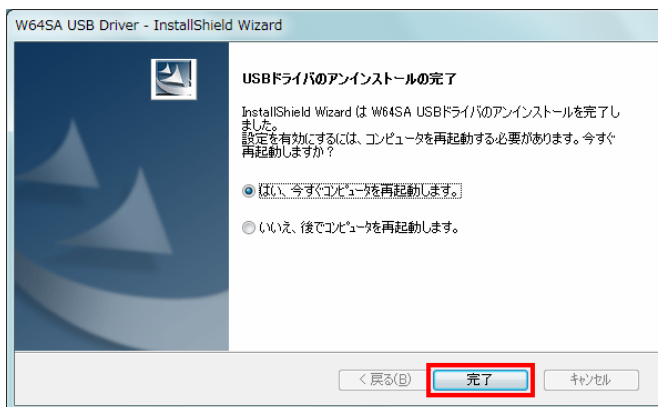


### 3 パソコンにW64SAが接続されていないことを確認し「OK」をクリックする



アンインストール処理中の画面が表示されます、しばらくお待ちください。

### 4 「完了」をクリックしパソコンを再起動する



# コマンドリファレンス

## ■ATコマンド

ATコマンドは“AT”に続いて“コマンド”と“パラメータ”を入力し、エンターキーを押す(コマンドに<CR>の記述があるもの)とコマンドが実行されます。なお、コマンドの入力は、大文字・小文字ともに可能です。

コマンド	機能	説明
A/	再実行	直前のATコマンドをもう一度実行します。
ATDdial<CR>	ダイヤル	ダイヤルに発信します。 dial=ダイヤル番号
ATI<CR>	アイデンティフィケーション	製品情報をパソコンに通知します。 Model: (製品名) Type: (対象電話機) Manufacturer: (製造メーカー名) Phone Number: (電話番号)
ATQn<CR>	リザルトコード設定	リザルトコードをパソコンへ返すかどうかを設定します。 n=0 : リザルトコードを返す(デフォルト) n=1 : リザルトコードを返さない
ATSr?<CR>	Sレジスタの内容表示	rで指定したSレジスタの内容をパソコンへ返します。
ATEn<CR>	エコー設定	パソコンに対してコマンドキャラクタをエコーバックするかどうかを設定します。 n=0 : コマンドエコーバックしない n=1 : コマンドエコーバックする(デフォルト)
ATZ<CR>	バックアップ値に設定	各種ATコマンドの設定をバックアップした値に設定します。
AT&Cn<CR>	DCD制御 ※デフォルト値でお使いください。	DCD(受信キャリア検出)信号の動作を制御します。 DCD信号とは、相手からのキャリアを受信しているかどうかをパソコンへ知らせる信号です。 n=0 : 常にDCDをON n=1 : パケット通信がアクティブのときのみON(デフォルト)

コマンド	機能	説明
AT&Dn<CR>	DTR制御 ※デフォルト値でお使 いください。	DTR(データ端末レディ)信号の動作を制御します。 n=0：常にDTRを無視し、ONとする n=1：オンライン状態でDTR信号がONからOFFに なるとオンラインコマンド状態へ移行する n=2：オンライン状態でDTR信号がONからOFFに なると回線を切断し、オフラインコマンド 状態に移行する(デフォルト)
AT&F<CR>	default(工場出荷 設定値)に設定	各種ATコマンドの設定をデフォルト値(工場出荷 設定値)に戻します。
ATVn<CR>	リザルトコード 表示設定	パソコンへのリザルトコードを数字で返すか文字で 返すかを設定します。 n=0：数字 n=1：文字(デフォルト)

## ■Sレジスタ

レジスタ	機能	単位	初期値
S3	CRキャラクタコードの設定	—	13
S4	LFキャラクタコードの設定	—	10
S5	BSキャラクタコードの設定	—	8

## ■リザルトコード一覧

本製品がモデムとして動作する場合、パソコンなどからのATコマンドに応答し、リザルトコードの形でパソコンに信号を送り、回線での動作状態を通知します。使用できるリザルトコードには2つの形式があります。文字形式で長く詳しい応答と、数字形式で短い応答です。文字形式のコードは<CR><LF>で始まり、<CR><LF>で終了します。数字形式には先行するシーケンスではなく<CR>で終了します。

数字	文字	説明
0	OK	コマンドライン実行確認のため、[OK]コードを送ります。
1	CONNECT	オンラインモード状態に遷移した場合、このリザルトコードを送ります。
3	NO CARRIER	オフラインモード状態に遷移した場合、このリザルトコードを送ります。
4	ERROR	コマンドライン構文エラー、実行不可能およびコマンドが存在しない場合、またパラメータ許可範囲内外の場合に、このリザルトコードを送ります。
29	DELAYED	通信が規制中の場合、このリザルトコードを送ります。